

ドーピング まめちしき!

Vol.1

連載企画!

DCO の経験を持つ嶋元先生にドーピングについてわかりやすく、解説していただきます！
お楽しみに！

なぜ、アンチ・ドーピングなのか？

嶋元医院 院長 嶋元 徹
ドーピング検査の検査員である
【DCO】の経験者

◆選手自身の健康を守る

ドーピングには薬剤を使うことが一般的です。薬剤には主たる作用と副作用があります。通常の使用量であれば副作用は問題ありませんが、ドーピングで使用する場合はほとんど通常量以上の薬剤を使用します。そうなれば副作用の発現頻度も高くなり、場合によっては命にかかわる副作用も認められます。また、ドーピングに使用する新しい薬剤は、十分な安全性の試験を実施していることはなく、人体にどんな影響が出るかも未知数です。

◆アンフェア(不誠実)

スポーツ界ではドーピングに対してははっきりと反対の姿勢を表明しています。自分だけ禁止規定を守らずに成績を上げることはアンフェアです。

◆社会悪

特にトップアスリート達は、青少年に対してお手本となる義務もあります。そのような選手が薬剤を乱用しているようであれば、スポーツは間違いなく世間から葬り去られます。

◆スポーツ固有の価値を下げる

スポーツ固有の価値の中には競技成績だけでなく、フェアプレイであったり人格であったり色々な要素があります。いくらよい成績を出してもドーピングによるものであれば絶対に認められません。

